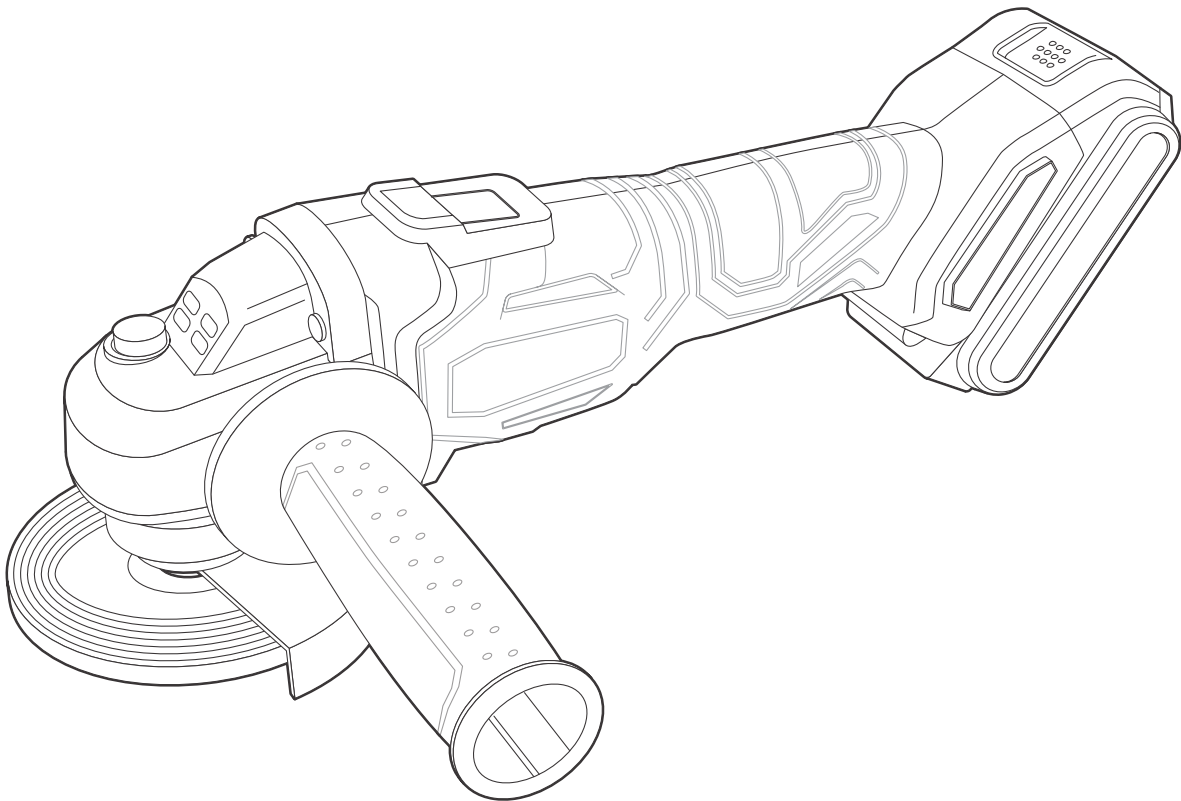


充電式
ディスクグラインダー

18V 本体のみ

DIY用

取扱説明書



目次

●安全にご使用いただくために	1～2	●保守と点検	11
●充電式ディスクグラインダー使用上の注意	3	●トラブルの原因と対策	11
●各部の名称と付属品	4	●MEMO	12～14
●使用方法	5～8	●サービス・保証	15
●バッテリーについて	9～10		

※バッテリー・充電器は付属されていません。

お客様へ

本製品はDIY用です。
業務用にはお使いに
ならないでください。



警告

安全のため必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

本機の使用方法を誤りますと、けがをするなど大変危険です。

本機は充電式のディスクグラインダーです。バッテリーを付けた状態で保管したり持ち運ぶと不意に動く可能性があり大変危険です。使用しないときは必ずバッテリーを外してください。

安全にご使用いただくために

このたびは本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき、警告及び注意事項を厳守して安全に正しくご使用ください。又、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる場所へ、大切に保管しておいてください。

※ここに示した警告及び注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負ったり、重大な物的損害事故の可能性が想定される内容を示します。

1.作業をするときの服装について

- 充電工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護めがね等を必ず身につけてください。
屋外作業するときは滑り止めのついた履物をおすすめします。
- ・作業中、本工具（先端パーツ）の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因になります。
- 作業中はだぶついた衣服や、ネクタイ等は着用しないでください。
- ・作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因になります。
- 粉じんの多い作業のときは、保護めがね、防じんマスク等を着用してください。

2.作業をする場所について

- 作業場、作業台は整頓して、きれいな場所で作業をするようにしてください。
・ちらかった作業場、作業台は事故の原因になります。
- 作業は常に明るい場所で行うようにしてください。
・暗い場所での作業はけがの原因になります。
- 充電工具のモーターが回転するときに火花が発生します。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。
可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないでください。
- ・可燃性の液体やガスに引火しますと火災や爆発のおそれがありますので、特に注意が必要です。
- 作業場には作業員以外は近づけないでください。又、作業員以外の人には充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
・作業場の近くに作業員以外の人がいる、充電工具に触れたりしますと思わぬけがの原因になります。
- 充電工具は雨の中、湿気の多い場所では使用しないでください。
・感電のおそれがあり大変危険です。

3.取扱いについて

- 充電工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業をしてください。
- 不意な始動は避けてください。
・バッテリーを本機に差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
- ・スイッチに指をかけて運ばないでください。
- ご使用前に本機に損傷がないか、正常に作動するか、工具（先端パーツ）にひび割れ、きれつがないか、ねじが確実に締まっているか、工具（先端パーツ）が確実に付いているかをご確認ください。万一、本機に損傷、異常がありましたら販売店、又は製造元に修理を依頼してください。
- ・ねじがゆるんでいた、工具が正確にセットされていないと本機の破損、けがの原因になります。
- 本機をご使用するときや先端パーツを交換したときは、必ず試運転をしてからご使用ください。
・試運転をしないで作業を開始しますと、思わぬけがの原因になります。
- 作業の都合で保護カバーを取り除いたり、改造はしないでください。
・規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因になり大変危険です。
- 運転中は回転部、工具の作動部には絶対に触れないでください。
- 本機の点検、掃除、工具（先端パーツ）の交換等のときは必ずバッテリーを本機から抜いてください。又、作業後は必ずバッテリーを抜いてから保管してください。
- ・スイッチ、差し込みプラグを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等をしますと不意に起動して思わぬけがの原因になります。

- 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、バッテリーを抜き、点検、修理に出してください。
・異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。
- 充電器の電源コードを乱暴に扱わないでください。
・電源コードを持って充電器を運んだり、引っ張ったりしないでください。又、電源プラグを抜くときに電源コードを引っ張らないでください。
- ・電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、身体にからまって感電するおそれがあります。
- 工具（スパナ、ねじ回し等）は、運転前に必ず本機から取り除いてください。
・工具を本機や至近に置いて運転させますと思わぬけがの原因になります。
- 本機は取扱いに不慣れな人、正しい操作のできない人には絶対に使用させないでください。
- 加工するものはクランプや万力でしっかりと固定して加工をしてください。
・加工するものがしっかりと固定されていないときは、材料が飛んだり振り回されて思わぬ事故の原因になります。
- 安全に能率よく作業をするために、本機的能力を超えた無理な作業はしないでください。
・能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因になります。

4.バッテリー、充電器について

- 本機専用のバッテリー、充電器をご使用ください。違ったものを使用しますと作動および充電ができません。又、破裂、損傷のおそれがあります。
- 充電器は、ラベルに表示してあるAC100Vの電圧でご使用ください。表示を超える電源や直流電源、エンジン発電機では異常に発熱して火災のおそれがあります。
- 温度は、10℃～40℃の範囲で充電してください。範囲を超えますと十分な充電ができません。又、破裂、火災のおそれがあります。
- 充電は換気の良い場所で行ってください。又、充電中は充電器の空気穴をふさいだり、布などで覆わないでください。破裂、火災のおそれがあります。又、充電中は充電器のそばから離れないでください。
- 充電が終わりましたらバッテリーを抜き取り、電源プラグを抜いてください。放置しますと火災のおそれがあります。
- 雨の中、湿気の多い場所では充電しないでください。感電のおそれがあります。
- 連続使用又は連続充電で充電器及びバッテリーの温度が上昇しているときは、十分な間隔をあげ、温度が低くなってから充電してください。バッテリー、充電器の温度が上昇しているときは十分な充電ができません。
- 保管するときや、持ち運ぶときは、必ずバッテリーを外してください。

5.手入れと保管について

- 常に本機の手入れに心がけ、長期間安全にご使用ください。
・使用後汚れたままで湿度の高い場所に放置しますと、本機の寿命を短くします。
- 刃物類は常に手入れをして良い切れ味でご使用ください。
・切れ味が悪いと仕上がり面が悪くなるばかりでなく、モーターに負荷が多くなり作業能率が悪くなります。
- 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をしてください。
・修理、点検は販売店、又は製造元にお申し付けください。
- 作業が終わりましたらバッテリーを外し、切りくず、ほこりを取り除き、手入れをしてお子様の手のとどかない湿気の少ない場所に保管してください。

前記は電動工具を使用するときの共通の注意事項です。製品により合致しないことがあります。

充電式 ディスクグラインダー 使用上の注意



警告

誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負ったり、重大な物的損害事故の可能性が想定される内容を示します。

- 砥石は確実にに取り付けてください。
- 切断砥石カバー又は、オフセット砥石カバーは必ず取り付けて使用してください。
- 使用前に必ず砥石にヒビや割れ等の異常がないことを確認してください。
- 本体を逆さまにした使用はしないでください。
- 誤って落としたり、ぶつけたりした場合には砥石や本体に破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。事故やけがの原因になります。
- 加工素材は万力やクランプ等を利用し固定してください。手で保持するよりも安全で、両手で工具が使用できます。又、固定が不十分だと加工素材が飛び、けがのおそれがあります。
- 作業中に手袋を使用する場合は、回転部に巻き込まれないよう十分に注意して作業を行ってください。
- あまり小さな加工素材の切断・研削は行わないでください。けがや事故の原因になります。
- 本体を万力等で保持した使い方はしないでください。けがや事故の原因になります。
- 加工素材に、釘や砂等の異物がないことを確認してから作業を行ってください。事故の原因になります。
- 切断・研削粉は火花となって飛散します。引火しやすいものや傷が付しやすいものは側に置かないでください。又、切断・研削時に出る火花が直接肌に当たらないようにしてください。
- 切断・研削砥石の上面・側面等の使用はしないでください。必ず正しい切断面・研削面で作業してください。
- ジグザグ切断・曲面切り・斜め切り・こじり等はしないでください。
- 水や研削液等を使つての使用はしないでください。
- 使用中は可動部や切り屑等に顔や手を近づけないでください。けがのおそれがあります。
- 加工素材を手に持った切断・研削作業は行わないでください。けがや事故の原因になります。
- 作業の能率や安全のために、加工素材・用途に適した砥石を使用し、取扱説明書に従ってしっかりと取り付けてください。
- 本機はお子様の手が届かない所に保管してください。

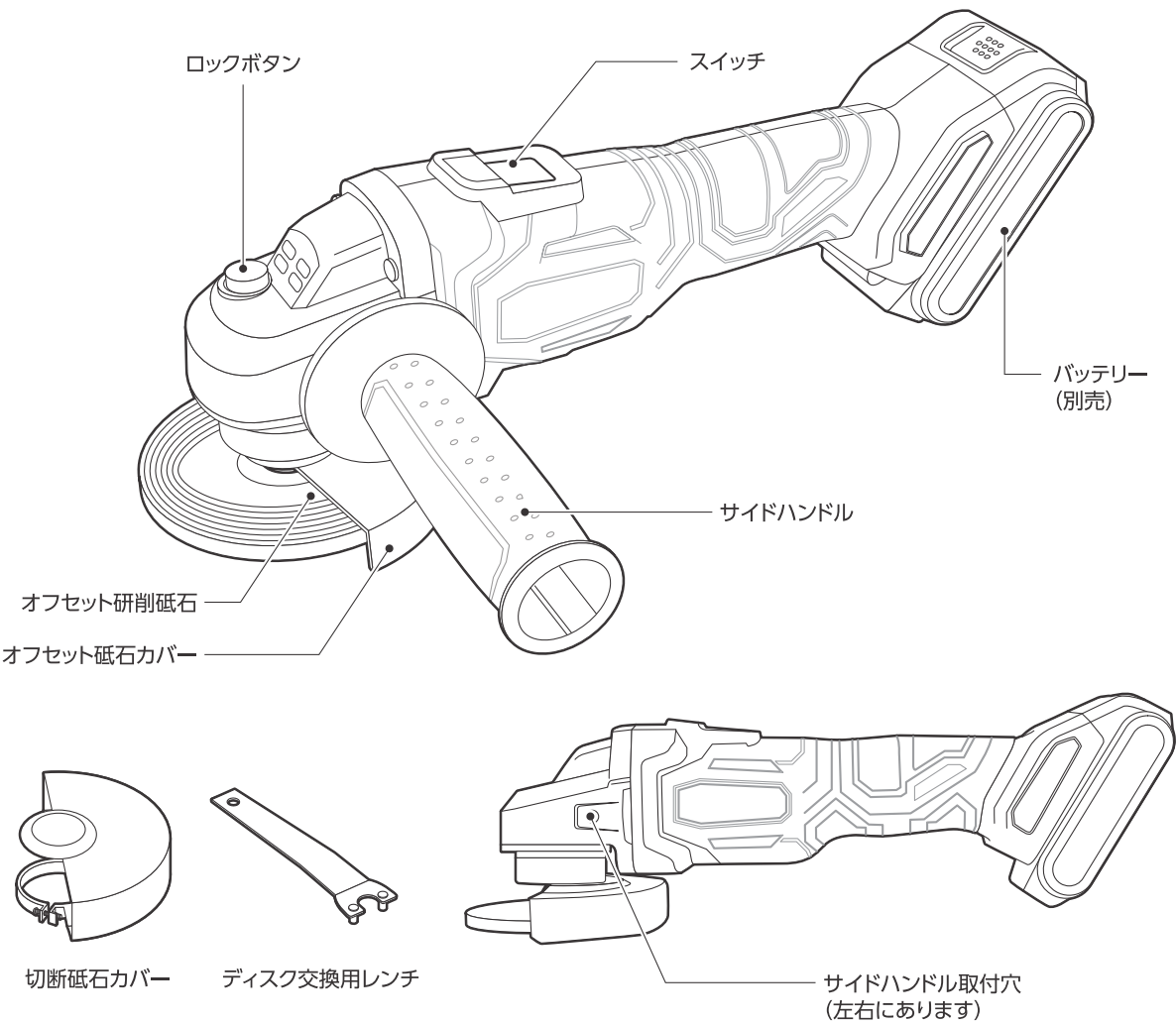


注意

誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 作業直後の切り屑・砥石・加工素材等は高温になっているので触れないでください。やけどやけがの原因になります。
- 加工素材に対して無理にこじったり、回転数が大幅に落ちるような無理な押し付けはしないでください。発火・発煙・本体破損・事故・けがの原因になります。
- 砥石の全面を加工素材に当てての作業はしないでください。
- 作業内容に合わせて、安全メガネ・防塵マスク・イヤーマフ(耳栓)等で身体を防護してください。

各部の名称と付属品



■付属品

	バッテリー	充電器(充電時間)	サイドハンドル	ディスク交換用レンチ
18V 本体のみ	—	—	1個	1個
	オフセット研削砥石		オフセット砥石カバー	切断砥石カバー
	1個(本体装着)		1個(本体装着)	1個

■仕様

モーター電圧	18V	本 体 寸 法	375×115×115(mm)*
無負荷回転数	約8000min ⁻¹	本 体 重 量	約1.85kg*
砥 石 寸 法	外径100×内径15×厚さ6(mm)		

※バッテリーYBP-1815(別売)・オフセット研削砥石装着時

使用方法

警告

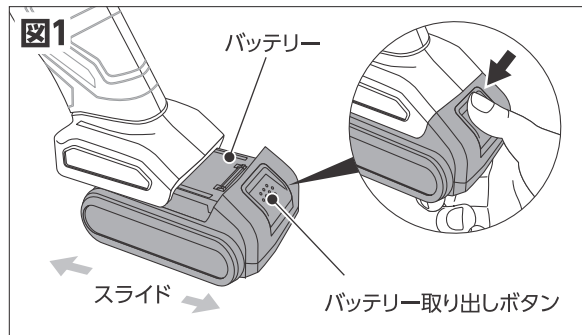
- 本機専用の充電器、バッテリーをご使用ください。違ったものを使用しますと充電ができません。又、破裂、損傷のおそれがあります。
- 充電器は、ラベルに表示してあるAC100Vの電圧でご使用ください。表示を超える電源や直流電源、エンジン発電機では異常に発熱して火災のおそれがあります。
- 温度は、10℃～40℃の範囲で充電してください。範囲を超えますと十分な充電ができません。又、破裂、火災のおそれがあります。
- 充電は換気の良い場所で行ってください。又、充電中は充電器の空気穴をふさいだり、布などで覆わないでください。破裂、火災のおそれがあります。
- 充電が終わりましたらバッテリーを抜き取り、電源プラグを抜いてください。放置しますと火災のおそれがあります。
- 雨の中、湿気の多い場所では充電しないでください。感電のおそれがあります。
- 連続使用又は連続充電で充電器及びバッテリーの温度が上昇しているときは、十分な間隔をあけ、温度が低くなってから充電してください。バッテリー、充電器の温度が上昇しているときは十分な充電ができません。
- 保管するときや、持ち運ぶときは、必ずバッテリーを外してください。

注意

- 本機にバッテリーを差し込む前に、スイッチが切れていることを、必ず確認してください。
- スイッチに指を掛けて持ち運ばないでください。不意な始動により、思わぬけがの原因になります。

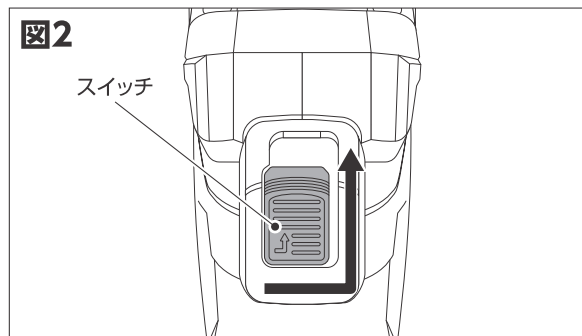
1 バッテリーの取付け・取り外し方

- ①バッテリーを取り付けるときは、本機とバッテリーの溝を合わせ、確実に奥まで差し込んでください。(図1)
 - ②バッテリーを本機から外すときは、バッテリー取り出しボタンを押スライドさせると取り外せます。(図1)
- ※差し込み後は、確実にセットされていることを確認してからご使用ください。確実にセットされていないときは、使用中にバッテリーが落下して思わぬ事故の原因になります。



2 スwitchの操作

- ①始動させる際はスイッチを右にスライドした状態で、カチッと言音が出るまで上にスライドさせてください。(図2)
- ②停止させる際はスイッチを下にスライドすると停止します。(図2)



3 砥石カバーの取付け・取り外し方

警告

- 砥石カバーの取付け、取外しの際は必ずスイッチを切りバッテリーを抜いてください。
- 砥石カバーなど先端工具は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実でないと外れたり、けがの原因になります。
- 使用直後の工具類、材料、切りくずなどは非常に熱くなっていますので、絶対にふれないでください。やけどの原因になります。

- ①砥石カバーの凸部とベアリングボックスの凹部を合わせ、砥石カバーをベアリングボックスにはめ込んでください。(図3)
- ②砥石カバーの角度を調整し、ネジを締め付けて固定してください。(図4)
- ③取り外すときは、取付け方と逆の手順で行います。

注意

- 砥石カバーは、オフセット砥石カバーと切断砥石カバーが付属しています。用途に合わせて使い分けてください。(P4 各部の名称と付属品参照)

図3

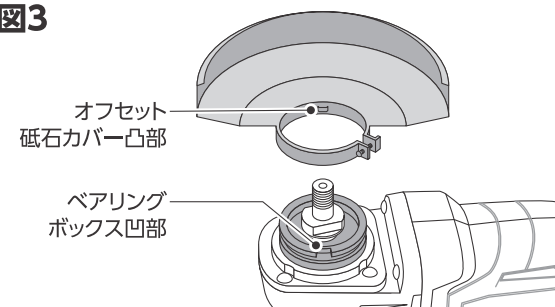
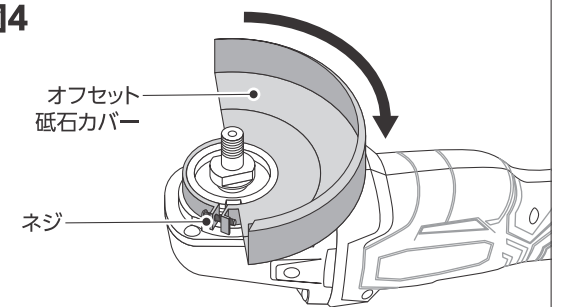


図4



4 オフセット研削砥石の取付け・取り外し方

警告

- オフセット研削砥石の取付け、取外しの際は必ずスイッチを切りバッテリーを抜いてください。
- オフセット研削砥石など先端工具は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実でないと外れたり、けがの原因になります。
- オフセット研削砥石を使用する場合は、必ずオフセット砥石カバーを取り付けてください。

- ①スピンドルを上に向け、内フランジの凹部をスピンドルの切欠部に合わせてはめ込んでください。(図5)
 - ②オフセット研削砥石の凹側を上にし、外フランジのパイロット部をはめ込んでください。(図5)
 - ③ロックボタンを押さえながら、外フランジをディスク交換用レンチでしっかりと締め付けてください。(図6)
 - ④取り外すときは、取付け方と逆の手順で行います。
- ※必ずオフセット砥石カバーを取り付けてください。

図5

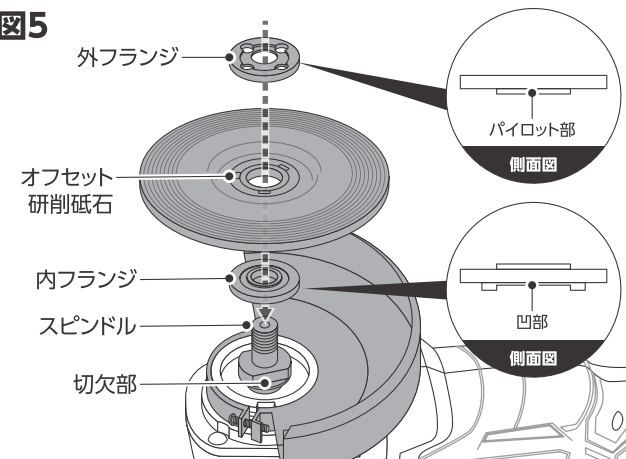
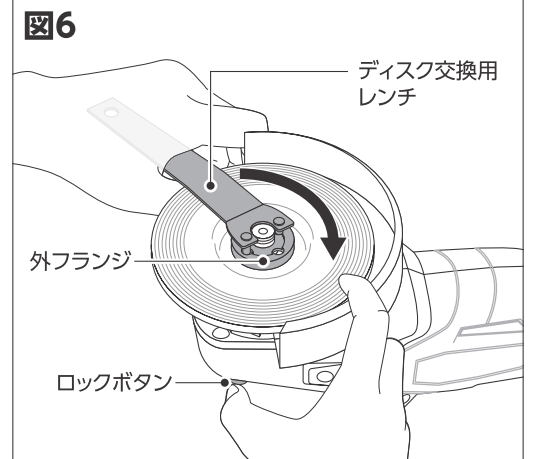


図6



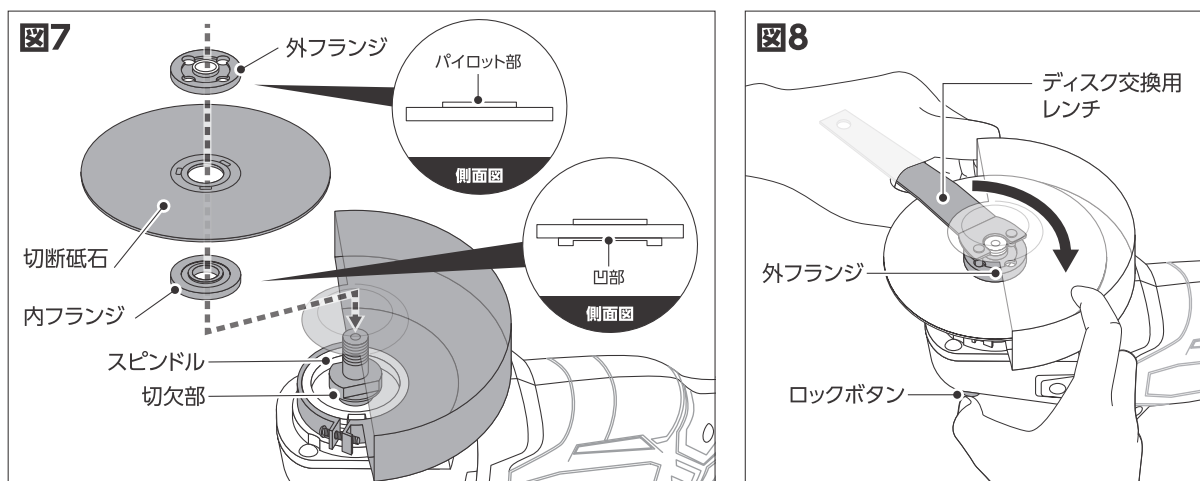
5 切断砥石の取付け・取り外し方



警告

- 切断砥石の取付け、取外しの際は必ずスイッチを切りバッテリーを抜いてください。
- 切断砥石など先端工具は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実でないと外れたり、けがの原因になります。
- 切断砥石を使用する場合は、必ず切断砥石カバーを取り付けてください。

- ①スピンドルを上に向け、内フランジの凹部をスピンドルの切欠部に合わせてはめ込んでください。(図7)
 - ②切断砥石をセットし、外フランジのパイロット部が上を向くようにはめ込んでください。(図7)
 - ③ロックボタンを押さえながら、外フランジをディスク交換用レンチでしっかりと締め付けてください。(図8)
 - ④取り外すときは、取付け方と逆の手順で行います。
- ※必ず切断砥石カバーを取り付けてください。



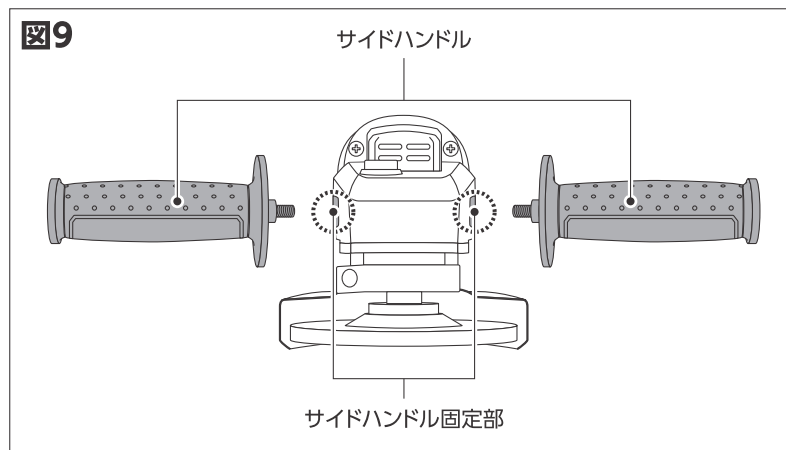
6 サイドハンドルの取付け・取り外し方



警告

- サイドハンドルの取付け、取外しの際は必ずスイッチを切りバッテリーを抜いてください。
- サイドハンドルは確実に取り付けてください。確実でないと外れたり、けがの原因になります。

- サイドハンドルは左右どちらでも取り付けることができます。作業に合わせて最適な位置に取り付けてご使用ください。



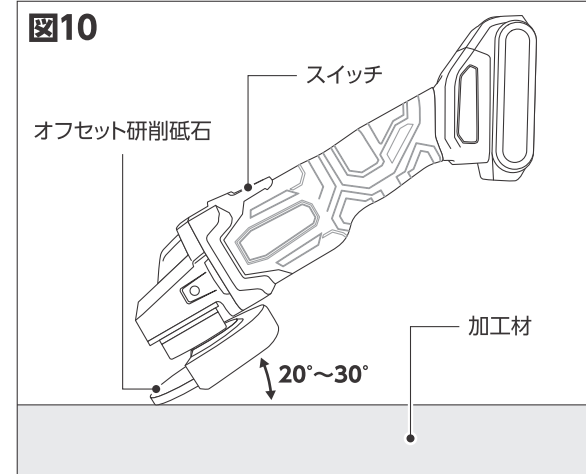
7 研削方法



警告

- 使用後はスイッチを切って、砥石の回転が完全に止まってから本機を置いてください。回転が止まらないうちに置くことは危険です。

- 本機回転部分が加工材等に触れない状態でスイッチを入れ、回転が完全に上昇したことを確認して作業を開始してください。
- オフセット研削砥石は加工材に強く押し当てないでください。
- オフセット研削砥石は20°～30°傾けて、外周下面で研削してください。(図10)
- 新しいオフセット研削砥石は後ろに引くように使用してください。前に押し、加工材に食い込むことがあります。オフセット研削砥石の角が取れましたら、どちらの方向にも進めることができます。



バッテリーについて

警告

- バッテリーは専用充電器以外では充電しないでください。バッテリー液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。
- 指定したバッテリー以外は充電しないでください。
- 約40分(YBP-1815の場合)で充電が完了しますので、充電完了後はバッテリーを抜き取り電源コンセントから充電器の電源プラグを抜いてください。充電完了後に差したまま放置しないでください。火災・発熱・破損・液漏れのおそれがあります。
- 高温・多湿・雨の当たる場所で充電しないでください。故障の原因になります。
- 充電中は充電器のそばから離れないでください。
- 本機を使用されないときや保管されるときは、必ずバッテリーを外してください。
- バッテリーを使用されない場合は、満充電にして保管してください。長期間使用されない場合は、6ヶ月に1度は充電してください。長期間充電をせず放置された場合、自然放電によりバッテリーの故障や寿命短縮の原因になります。

1 バッテリーの充電方法 ※必ず専用充電器「YCH-18V」をご使用ください。

バッテリーの電源ボタンを押してバッテリー残容量を確認できます。(図11)

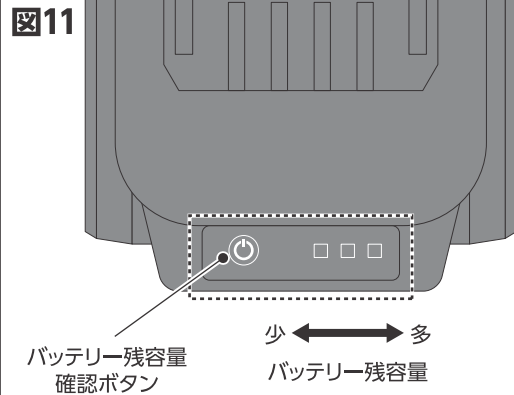
- ①充電器の電源プラグを100Vの電源コンセントに差し込んでください。充電器の表示ライトが〈赤〉消灯・〈緑〉点滅になります。
- ②バッテリーを充電器の挿入ガイドにそって確実に奥まで挿入してください。(図12)
- ③バッテリーを挿入すると、充電器の表示ライトが〈赤〉・〈緑〉点灯し充電を開始します。
- ④充電が完了すると、充電器の表示ライトが〈赤〉消灯・〈緑〉点灯になります。
- ⑤バッテリーを抜き取り、電源コンセントから充電器の電源プラグを抜いてください。
- ⑥「高温待機」:〈赤〉点滅・〈緑〉消灯の場合は、充電器のプラグを抜きバッテリーを冷ましてから再度充電してください。「充電不可」:〈赤〉・〈緑〉2色点滅の場合は、バッテリーの故障もしくは寿命により充電できない状態です。

充電表示ライトの表示・内容

充電表示ライトの状態	充電表示ライトの内容
消灯 赤 緑 点滅	充電前
点灯 赤 緑 点灯	充電中
消灯 赤 緑 点灯	充電完了
点滅 赤 緑 消灯	高温待機
点滅 赤 緑 点滅	充電不可

充電表示ライト

ご不明な点は、お買い求められました販売店、又は商品に関するお問い合わせ先までご相談ください。



2 保護機能

適応機種でご利用中、下記状態になるとモーターが停止しますが、これは保護機能によるものであり故障ではありません。

状態	対応方法
●ご使用機器が過負荷状態になったとき。	スイッチを一旦止め、再度入れなおしてください。
●バッテリーの残容量が少なくなったとき。	専用充電器「YCH-18V」で充電してください。
●本機及びバッテリーの温度が高温になったとき。	本機及びバッテリーを冷ましてから再度ご利用ください。

3 使用上の注意事項

- ご使用機器の力が弱くなってきたと感じたら、充電してください。
- 満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
- 充電は周囲温度10℃～40℃の範囲でおこなってください。
- バッテリーを使用されない場合は、満充電にして保管してください。長期間使用されない場合は、6ヶ月に1度は充電してください。長期間充電をせず放置された場合、自然放電によりバッテリーの故障や寿命短縮の原因になります。

4 バッテリーの回収について

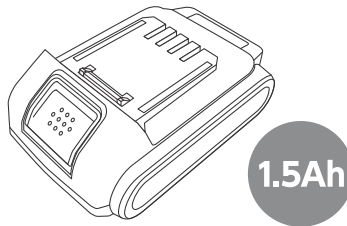
バッテリーは消耗品です。
使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。
お買上げの販売店へご持参ください。



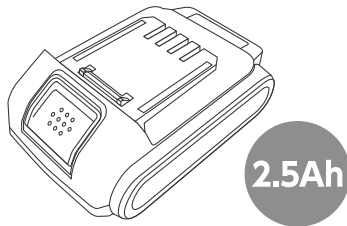
Li-ion 20 使用後はリサイクルへ

5 単品販売について

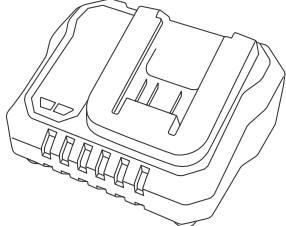
リチウムイオンバッテリーは消耗品です。充放電回数や保管方法により使用できなくなります。
バッテリーが使用できなくなったときは、必ず指定のバッテリーをご購入してご使用ください。



リチウムイオンバッテリー
YBP-1815
(充電完了時間:約40分)
JAN:4550533108033



リチウムイオンバッテリー
YBP-1825
(充電完了時間:約60分)
JAN:4550533108040



18V 充電器
YCH-18V
JAN:4550533108057

保守と点検



警告

●保守と点検をするときは、必ずバッテリーを外した状態でおこなってください。

- 各部のねじがゆるんでいないか、定期的に点検をしてください。ゆるみがある場合には締め直してください。
 - 本体は、乾いた柔らかい布、石けん水を付けた布等で拭きとり、汚れを落としてください。
- ※シンナーなど石油類などでの清掃、又、水洗いは絶対しないでください。
- 保管は高温にならず、湿気の少ない、お子様の手のとどかない場所に保管してください。

トラブルの原因と対策（本機は一般家庭での使用を目的にしていますので、過酷な状況での連続使用は避けてください。）



警告

●原因の調査や対策を講じられる場合は必ずバッテリーを外してからおこなってください。

症状	原因	対策
動かない	バッテリーが抜けていませんか。	バッテリーを本機にしっかり差し込んでください。
	本機及びバッテリーの温度が高温になっていませんか。	本機及びバッテリーを冷ましてから再度ご使用ください。
	バッテリー残容量が少なくなっていないですか。	専用充電器[YCH-18V]で充電してください。

表中に記載されていない故障など、ご不明な点は、お買い求められました販売店、又は商品に関するお問合せ先までご相談ください。

MEMO

MEMO

Handwriting practice lines on page 13, consisting of 20 horizontal dashed lines.

Handwriting practice lines on page 14, consisting of 20 horizontal dashed lines.